

将来計画策定に向けた 取り組み

「下熊谷地域の将来計画」を策定するため、「まちづくりアンケート」や、「下熊谷地域の未来を語り合う会」という名称でのワークショップなどを通じて、話し合いを重ねてきました。

現状を知る

H30.10
～
R2.10・11

準備
会合

振興会役員会など
各地域での意見交換会など

将来像や、やることを考える

R2.12.7

調査

中学生以上を対象としたまちづくりアンケート実施

完成
計画書の

R3.6.28

総会

計画を共有しよう！

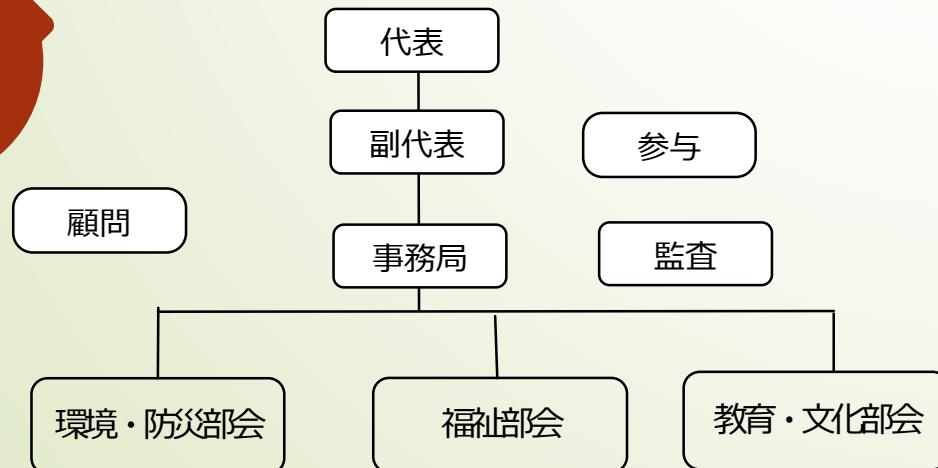
話し合い

ワークショップ
「下熊谷地域の未来を語り合う会」



下熊谷はぐくむ会 組織図

推進体制



下熊谷地域 まちづくり将来計画

下熊谷地域の目指す将来像

～未来をはぐくむ地域のきずな～

〈はぐくむ〉とは・・・

「育む」は愛情を持って大切に育てることを表します。例えば「愛を育む」「友情を育む」「夢を育む」といったように使います。愛情を持って、優しく大切に育てることを表しているため、思いやりのあるイメージとなり、慈しみ・愛しさ・温かみ・優しさ・いたわりといった豊富な気持ちが込められています。

下熊谷地域にお住まいのみなさんへ

下熊谷地域では、将来にわたって住みよい地域であり続けるよう、まちづくりアンケートや「下熊谷地域の未来を語り合う会」などを開催し、子どもから大人まで、地域のみなで下熊谷の未来について話し合ってきました。

今後とも、お互いの顔と顔が見え、子どもから大人までみんなが活躍する活気あふれる下熊谷地域の実現を目指し、「下熊谷地域まちづくり将来計画」を策定しました。

ここに暮らすすべての人が夢と希望をもって生活し、全員参加のまちとして、未来を担う子どもたちに引き継いでいけるよう、一緒に取り組んでいきましょう！

本計画は、時代の変化に合わせて、必要に応じて見直しを行っていきます。

▶発行 下熊谷はぐくむ会（令和3年6月）



現状と目標とする将来像

目標実現のために必要な取組み(アンケート調査、下熊谷の未来を語り合う会等で出た意見)

部会

分野	テーマ
催事	■行事 ■交流 ■にぎわい
子ども	■子育て ■健全育成 ■教育
観光・文化	■観光 ■伝統文化
産業・雇用	■特産物 ■農業 ■雇用
自然環境	■自然
安全・防災	■防犯 ■災害 ■防災
地域のようす	■人口 ■空き家 ■農地
生活	■日常生活 ■生活基盤 ■生きがい
福祉・健康	■医療 ■福祉 ■健康

現状の課題・問題点

分野別の将来像

既存の取組み

新たに考えられる取組み

<ul style="list-style-type: none"> ■地域内イベントの整理・充実 ■住民同士の交流が少ない ■地域(活動)人材の育成と確保 ■地区間や世代間の交流の促進 ■行事(若者)の参加者の減少 ■行事の継続、集約整理 	<ul style="list-style-type: none"> ■誰でも笑顔であいさつができるまち ■お互いの顔が見えるまち ■人と人がつながり、みんなのところが温かいまち ■子どもから大人まで多くの人が集い活躍する全員参加のまち ■誰もが気軽に集まれる場所があるまち ■若者世代が活躍する活気のあるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ■納涼祭り ■芸能祭 ■ほたるまつり 	<ul style="list-style-type: none"> ■旧下熊谷小学校の活用(全世代がいつでも交流できるコミュニティの場、子どもの遊び場、クッキング教室、映画上映など) ■地域住民全員が参加できるイベント(運動会、マス釣り大会など) ■季節に応じたイベント ■若者が活躍する環境整備 ■既存イベントの評価・整理(人と人がつながり、ふれあうことを目的としたイベント)
<ul style="list-style-type: none"> ■子ども・児童・生徒の減少 ■子どもが集まる場、遊べる場所の不足 	<ul style="list-style-type: none"> ■子どもが自由に遊べ、集い合うまち ■子どもが安心して暮らせ、元気な声が響くまち ■地域全体で子どもを育てるまち ■子どもが郷土愛を持ち続けるまち ■子育て中の親同士のつながりを大切にすまち 	<ul style="list-style-type: none"> ■見守り、声かけ ■愛児会(思誠小学校PTA20支会) ■新見第一中学校支会 	<ul style="list-style-type: none"> ■公園の整備(子どもが集まり、アスレチックなど体が自由に動かせる公園) ■子どもの居場所づくり(いつでも自由に集える施設・場所、子ども食堂、相談所など) ■地域での見守り事業(地域版放課後児童クラブなど) ■下熊谷版寺子屋(高齢者などから、昔話やふるさとのことを学ぶ取組、郷土愛を育む取組) ■子どもがしっかりとあいさつする取組
<ul style="list-style-type: none"> ■伝統行事・文化の担い手、参加者の減少 ■祭礼行事への負担感 	<ul style="list-style-type: none"> ■伝統を継承しつつ新しいことを取り入れるまち ■観光客を大事にするおもてなしのまち(花桃公園の維持・PR) ■地域の伝統・文化を大切にすまち 	<ul style="list-style-type: none"> ■芸能祭 ■とんど祭り ■伝統行事・祭礼の継承 	<ul style="list-style-type: none"> ■花桃公園の整備・充実・管理(東屋整備など) ■道の駅の設置(観光、グルメ、特産物など) ■地域の特産物を活用した料理教室 ■ミニ芸能祭 ■地域の名所・旧跡・文化財を再認識する取組 ■伝統行事・文化継承の取組(お年寄りから子どもへの歴史の伝承) ■大学生との交流・連携
<ul style="list-style-type: none"> ■後継者や担い手不足 ■地域内での仕事・雇用の場の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ■特産物(品)がたくさんあるまち ■近くに働く場が確保され生活しやすいまち 	<ul style="list-style-type: none"> ■特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ■木材市場と連動した木材関連事業所の整備・誘致 ■青空市場(野菜など特産物の販売) ■子どもを対象とした農業体験の取組 ■農作業請負などの取組(機械の共同利用とも) ■特産物の開発、6次産業化(収穫・加工・販売)の取組 ■野猪防護柵の設置(集落ごと効率的な一体整備)
<ul style="list-style-type: none"> ■ゴミの不法投棄 ■池や河川の維持 ■有害鳥獣被害の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ■ゴミのないきれいなまち(ゴミのポイ捨てゼロのまち) ■美しい花であふれるまち ■山菜が採れる自然豊かなまち ■水のきれいなまち 	<ul style="list-style-type: none"> ■クリーン作戦 ■廃品回収 ■花いっぱい運動 	<ul style="list-style-type: none"> ■川遊びができる公園の整備 ■ホテルが舞うきれいな川の整備(大谷川、黒谷川) ■地域資源の再発見(景観のいい場所など)
<ul style="list-style-type: none"> ■自然災害の頻発 ■避難所の整備充実 ■避難困難者の把握と避難計画 ■防犯灯が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ■災害に強く自然も多く残っているまち ■事件・事故が少ないまち 	<ul style="list-style-type: none"> ■道路愛護会活動 ■危険箇所調査と防災マップの作成 ■防犯組織、消防団による警戒活動 	<ul style="list-style-type: none"> ■自主防災組織の設置・運営 ■避難所の整備・充実 ■地域防災の充実(防災計画、防災訓練、連絡網(LINE活用)整備) ■避難困難者の把握と避難訓練 ■防犯灯の増設、維持・管理(通学路など) ■生活道路の整備(車道と歩道の分割整理)
<ul style="list-style-type: none"> ■人口減少(少子高齢化、若者流出) ■空き地や空き家の増加 ■農地や山林の荒廃、維持 ■有害鳥獣被害の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ■人が減っても、住みやすく、豊かさを実感できるまち ■若者世代が安心して暮らせ、地域に残る若者が多いまち ■都会から安心して移住できるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ■特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ■下熊谷公式YouTubeの製作・発信(IT・IOTを駆使) ■テレワークの受け入れ ■道路沿いへの花の植栽(花弁、桜など) ■耕作放棄地を活用した遊歩道・花壇整備 ■避暑地、ベッドタウンの発想によるまちづくり ■空き家、空き地、耕作放棄地の有効活用
<ul style="list-style-type: none"> ■買い物や通院の交通手段 ■商店が少ない ■草取り・草刈りなど家周り、田畑などの管理 ■交流・集いの機会が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ■人がつながり、助け合い支え合うまち ■みんな仲良く、会話ができ、支え合うまち(協働・共助) ■買い物に不自由のないまち ■全世代が生きがいをもち、楽しく笑顔で過ごせるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ■隣近所の助け合い ■地区別サロンの運営 	<ul style="list-style-type: none"> ■ら・くるっとの延伸や路線バス以外の交通手段の充実・確保 ■有償ボランティアサービス(移動支援(通院、買い物、美容院など)、買物代行、草刈り、雪かき、ペットの世話などの有料サービス) ■拠点となる商業施設等の維持・確保、コンビニの誘致、移動販売車誘致など
<ul style="list-style-type: none"> ■一人暮らし高齢者の増、交流機会の減 ■高齢者の通院、買い物等が困難 	<ul style="list-style-type: none"> ■近所同士が助け合い支え合うまち ■困り事など遠慮なく伝えることができるまち ■お年寄りが安心して暮らせ活躍するまち 	<ul style="list-style-type: none"> ■友愛訪問事業 ■敬老会 ■福祉ネットワーク事業 ■独居老人訪問、あんしんカード活動 ■いきいき健康アップ事業 	<ul style="list-style-type: none"> ■旧下熊谷小学校の活用(困り事など自由に話し合い共有し、解決に向けた取組につなげる場) ■見守り、声かけ、安否確認、生活支援(ヘルパー等)の取組 ■高齢者がいつでも話ができ集える常設サロンの開設、オンライン交流システムの構築 ■三世代交流グラウンドゴルフ大会 ■小地域ケア会議の開催

教育・文化部会
環境・防災部会
福祉部会